

7 庄内地区地域づくり協議会



庄内地区地域づくり協議会は、
犯罪の起こりにくい安心・安全なまちづくりに取り組んでいます！

1 庄内地区地域づくり協議会って？

庄内地区は鈴鹿市の西部に位置しており、自然豊かな地域です。

庄内地区地域づくり協議会では、『ひとりひとりがきらりとひかる庄内』をスローガンに、資源や人間力を有効活用し、地域の活性化と、安心安全に繋がる取組をしています。

2 主な取組

庄内地区では、「庄内桜まつり」をはじめとした四季を感じるイベントを開催し、年代を超えた交流の場を作っています。

ほかにも、移動手段を持たない方を対象に、移動支援を行う「お出かけ支援サービス」
獣による農作物への被害を防止する「獣害対策」
交通・防犯設備の設置を促進するなど、「安全・防犯対策」にも力を入れています。



▲庄内こども夏まつり



▲庄内クリスマス会

問合せ先：庄内公民館 059-371-1956

3 地域で取り組む防犯対策

令和7年4月に庄内地区では、空き家を狙った空き巣が多発し、犯人が捕まっていない状況でした。また、市における防犯カメラ設置費補助制度は、令和7年度当初、終了していたため、防犯カメラの増設も見込めませんでした。庄内地区地域づくり協議会では、緊急に対応する必要があると考え、地域づくり一括交付金を活用し、『防犯カメラ設置補助制度』を創設しました。

補助の種類は、自治会申請と個人申請の2種類です。

自治会申請：未設置の自治会が申請可能。

個人申請：以下の条件を満たす場合、申請可能。

- ・ 進入路や周辺道路も映り込むような位置に設置すること
- ・ 設置後、地域から防犯のため協力依頼があった際には、映像協力をすること



▲道路に設置したのぼり旗

4 令和7年度活動内容

令和7年度は準備段階として、防犯カメラ設置が必要な箇所の調査、検討をしました。

補助制度創設前の防犯カメラは、上野自治会3台、南畑自治会4台、東庄内町1台の計8台の設置がありましたが、市の補助金を使って設置したものは6台でした。

防犯カメラ設置補助制度を活用し、2年以内に**約10台の防犯カメラの増設**を行う予定です。

庄内地区の住民に対しては、地域だよりに、防犯意識を高めるために制度を創設したことを掲載し、防犯カメラ設置を呼びかけました。また、防犯カメラだけでなく、センサーライトや砂利を敷くなどの**防犯対策を紹介**してきました。

自治会だけでなく、個人も対象とすることで、
地域全体で安心・安全性を高める！



▲防犯対策の紹介

5 令和7年度活動実績

自治会申請：6自治会から8か所申請があり、年度内の設置に向けて手続き中。

個人申請：11件申請があり、11件設置済。(11月現在)

また、防犯カメラを設置していることを知らせるために、**のぼり旗を30旗準備**しました。設置している防犯カメラの付近へのぼり旗を立て、より**防犯対策の強化**に努めています。



▲設置した防犯カメラ

6 防犯対策を強化するきっかけに



防犯カメラを設置したくても負担が大きく設置を迷っていたとの声もありました。補助を行うことで地域全体の防犯対策を高めるきっかけになりました。